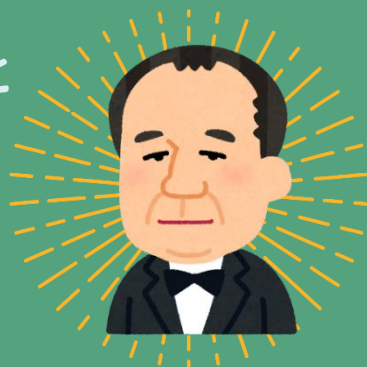


親子でまなぶ渋沢栄一講座

第2回 栄一の少年期と幕末の江東

2月25日(日) 14:00~15:30

《第1回 渋沢栄一と江東区》(23年5月)に続く『親子でまなぶ渋沢栄一講座』第2弾!



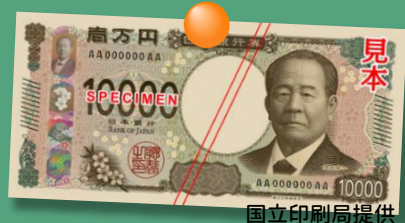
いつ頃活躍したの?
江東区と関係があるって本当?
何をした人なの?

生涯で約500の会社と約600の社会事業に関わり、二度ノーベル平和賞の候補にもなった渋沢栄一。令和6年に新1万円札の顔にもなる彼は、国を豊かにし、人々を幸福にすることを第一の目標として91年の生涯を生き抜きました。そのような人格がどうやって形成されたのか、同時代の江東区にも触れながら、渋沢栄一の少年期に迫ります。

会場：こどもプラザ 4階会議室1・2

対象：小学生以上どなたでも / 40名程度

受付：2月10日(土) 9時からお電話・カウンターで受付します(定員になり次第終了)



渋沢史料館所蔵

講師：伊藤寿先生



1958年生まれ。東京大学法学部卒業。主な研究テーマは、ヨーロッパの歴史・文化、日本の近世・近代史、江戸文化。25年間都立高校に勤務し、主に世界史・現代社会を担当。主幹教諭。2008年東京都教育委員会表彰、文部科学大臣優秀教員表彰。講演・講座は、世田谷生涯大学関係、都立高校公開講座、よみうりカルチャー、毎日文化センターなど300回以上。渋沢栄一の講演会は「渋沢栄一と世紀末のパリ万博」(杉並区)、「近代日本の指導者 渋沢栄一」(世田谷区)など。

